

令和8年 第1回 定例

摂津市教育委員会会議録

開催日時 令和 8 年 1 月 2 1 日（水） 午後 1 時 3 0 分開会
午後 2 時 3 0 分閉会

開催場所 摂津市役所 本館3階 301会議室

付議事件

議案番号	件名	審議結果
1	摂津市教育委員会事務局の人事異動の件	承認
2	摂津市長の権限に属する事務の補助執行の件	承認

報告事項

番号	件 名
1	事業実施に伴う後援名義の使用承認について
2	令和 7 年度摂津市一般会計補正予算（第 6 号）について
3	令和 7 年度 1 2 月までの問題行動等報告について
4	令和 7 年度 1 2 月までの問題行動等具体的事案及び追跡報告について
5	各課事業日程報告について

その他

番号	件名
1	第2次摂津市教育振興基本計画（素案）について

教 育 長	若狭孝太郎	教 育 総 務 部 長	安 田 信 吾	こども家庭部長	森 川 護
教育長職務代理者	福 元 実	教育総務部副理事	大 崎 貴 子	こども家庭部副理事	松 田 紀 子
委 員	大 矢 優 子	教 育 政 策 課 長	小 西 仁	兼出産育児課長	
委 員	藤 村 裕 爾	学 校 教 育 課 長	田 中 大 介	こども家庭部副理事	飯 野 祐 介
委 員	榑 奈津子	学校教育課参事 (教職員人事担当)	羽 田 行 伸	兼こども政策課長	
		教 育 支 援 課 長	武 田 進 介	こども家庭相談課長	佐 野 嘉 宏
		生 涯 学 習 課 長	千 葉 郁 子	保育教育課長	湯 原 正 治
		学 校 教 育 課 長 代 理	樋 口 三 花	保育教育課参事	中 川 資 子
		教育支援課長代理	久 米 真 由 美		
		教育政策課長代理	井 上 智 之		
		教育政策課係員	末 永 侑 希		

教育長

ただいまから令和8年第1回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員は大矢委員です。よろしくお願いいたします。

本日は、付議事件が2件、報告事項が5件、その他が1件ございます。まず、本日の議事進行について確認をお諮りいたします。

報告事項（4）につきましては、会議を公開することで個人が特定される恐れがございますので、関係法令の規定によりまして、秘密会として行いたく存じます。したがって、まず議案第1号からその他（1）まで進み、暫時休憩を取ります。その後、秘密会を宣言し、報告事項（4）、に進めたいと思います。皆様、ご異議ございませんか。

全委員

異議なし。

教育長

異議なしとのことですので、本日の議事につきましては、ご説明したとおり進行いたします。

それでは、まず議案第1号「摂津市教育委員会事務局の人事異動の件」について、教育政策課から説明をお願いします。

教育政策課長	[摂津市教育委員会事務局の人事異動の件について説明]
教育長	説明が終わりましたが、ご質問、ご意見ございましたらお願いします。
大矢委員	人事異動で人が増えたということでしょうか。
こども家庭相談課長	昨年１１月末に１名退職したことに伴う１名の補充となります。
教育長	他にご意見・ご質問等はございますか。ご質問等が無いようですので、議案第１号「摂津市教育委員会事務局の人事異動の件」について原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。
全委員	異議なし。
教育長	異議なしとのことですので、議案第１号「摂津市教育委員会事務局の人事異動の件」については承認いたします。
	続きまして、議案第２号の審議をいたします。議案第２号「摂津市長の権限に属する事務の補助執行の件」について、教育政策課より説明をお願いします。
教育政策課長	[摂津市長の権限に属する事務の補助執行の件について説明]
教育長	説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問はございますか。
	運用面など詳細について担当課より説明していただけますか。
生涯学習課長	鳥飼東小学校の跡施設の貸付に関する事務が市長部局から教育委員会に移管されます。これまでの学校開放と同様の運用にてこれまで利用していた団体に貸付を行うことを定めたものとなります。これまでも公共施設予約システムにて予約を受け付けていましたが、今後も同様に運用していくものです。

大矢委員	窓口は鳥飼東公民館なのでしょうか。
生涯学習課長	鳥飼東小学校が廃校となりますため、鍵が締まっており、そのため近隣施設である鳥飼東公民館にて鍵の受渡しを行うものです。
教育長	他にご意見・ご質問等はございますか。ご質問等が無いようですので、議案第２号「摂津市長の権限に属する事務の補助執行の件」について原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。
全委員	異議なし。
教育長	異議なしとのことですので、議案第２号「摂津市長の権限に属する事務の補助執行の件」については承認いたします。
	続きまして、報告事項（１）「事業実施に伴う後援名義の使用承認」について、教育政策課から説明をお願いします。
教育政策課長	〔事業実施に伴う後援名義の使用承認について説明〕
教育長	説明が終わりました。何かご意見・ご質問等はございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。
	続きまして、報告事項（２）「令和７年度摂津市一般会計補正予算（第６号）」について、こども政策課、保育教育課より説明をお願いします。
こども政策課長 保育教育課長	〔令和７年度摂津市一般会計補正予算（第６号）について説明〕
教育長	説明が終わりました。何かご意見・ご質問等はございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。
	報告事項（３）「令和７年度１２月までの問題行動等報告」について、学校教育課から説明をお願いします。

学校教育課長	[令和7年度12月までの問題行動等報告について説明]
教育長	説明が終わりました。ご質問、ご意見ありましたらお願いします。
大矢委員	3学期は学校・学年により問題行動等が増える傾向にあるとおっしゃっていましたが、その原因はどのようなものなのでしょう。
学校教育課長	全体をみると6月や11月が比較的多いのですが、3学期に増える学校・学年については、こどもたちの人間関係がうまく作り上げられず、暴力行為やいじめ等がさらに増える状況にあると考えられるため、これまで培ってきた学級運営や学校運営が鍵となると考えております。
大矢委員	学校として予測がつきやすいということでしょうか。
学校教育課長	予測まではできませんが、結果的に見て原因の一つになっていると考えております。
教育長	他、ご質問よろしいですか。それではご意見・ご質問ございませんので次へ進みます。 報告事項(5)「各課事業日程報告」について、教育政策課より説明をお願いします。
教育政策課長	[各課事業日程報告について説明]
教育長	他、ご質問よろしいですか。それではご意見・ご質問ございませんので次へ進みます。 その他(1)「第2次摂津市教育振興基本計画(素案)について」、教育政策課より説明をお願いします。
教育政策課長	[第2次摂津市教育振興基本計画(素案)について説明]
教育長	説明が終わりました。ご質問、ご意見ありましたらお願いします。 補足ですが、第3章の教育大綱の部分については、文字だけのペ

ージでしたが、カラーの教育大綱を作成していますので、それを縮小して掲載することとしています。また、第4章にて個別に指標を掲載しておりますが、全体の指標を立てた方がいいかと考え、同じく第3章内の教育長からのメッセージの下の部分に掲載しております。こどもたちが誇りを持ち、責任のある社会の一員である、という考えを持っていることを指標にしました。

藤村委員

専門用語など注釈をいれていただき、随分と分かりやすくなったかと思います。細かい部分ですが、5ページ、インクルーシブ教育に性別は入らないのでしょうか。6ページですが、教職員の状況の中で、3、40代をリーダー層といえるのでしょうか。一般的にはミドルリーダー層だと思います。15ページ、授業改善の推進の中で、定着度調査は入れないのでしょうか。就学前教育の部分ですが、保幼こ小は一般的には分かりにくいので、省略しない方がよいのではないのでしょうか。16ページ、一般用語ではないものについてはかぎカッコを入れてはどうかと思いました。20ページ、DE&Iもかぎカッコをした方がいいのではないのでしょうか。29ページ、課題の下から2行目ですが、「時代に沿った手法学習形態」ではなく「時代に沿った手法・学習形態」ではないかと思います。30ページ、「普段の活動内容や学習内容を十分に発揮することができた」と回答した市民の割合というのは良い指標かと思いました。

教育長

藤村委員からご指摘と感想がありましたが、今の時点で何かコメントできることはありますか。

教育支援課長

インクルーシブについては、おっしゃる通りだと思いますので、検討させていただきます。

藤村委員

16ページの一番下の※4の注釈について、かぎカッコの閉じる記号が抜けていました。

教育政策課長

ご指摘いただいた内容を最後確認して修正したいと思います。

保育教育課参事

保幼こ小について、注釈をつけたいと思います。

大矢委員	各指標について、伸びしろに応じて設定したのだと思われますが、例えば、30ページの部分で成果指標1と3の目標値を90%としたり、成果指標2の「生涯学習アンケート（講座編）の対象となる講座における受講者数」で実績が約16,000人のところ20,000人にしたりしています。38ページでは成果指標1の「時間外在校等時間の月平均30時間以上の教職員の人数」を0人にしたい、あるいは「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まった」と肯定的回答した学校の割合（小中学校）」を100%にしたいとしていますが、どのような考えで設定したのでしょうか。
学校教育課参事	時間外在校等時間の月平均30時間以上の教職員の人数につきましては、現在策定作業をしております業務量管理・健康確保措置実施計画におきましても令和12年末までに時間外在校等時間の月平均30時間以上の教職員をゼロとする目標を掲げております。それと連動して本計画でもゼロとするように設定しております。
学校教育課長	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組の件で、100%を目指すことにつきましては、地域との協働がキャリア教育や部活動、地域展開を進める上で、喫緊の課題と認識しております。そういった状況を踏まえて、相互理解、相互で協働していくことが必要と考え、100%に設定しております。
生涯学習課長	30ページの成果指標ですが、現状、公民館講座の受講者が高齢者等に固定化している傾向にあります。それに対し、若年層に受講いただく方策としまして、自宅からオンラインで受講いただくとか、沐浴の様子を配信するなどし、公民館施設に来なくても参加できるような工夫をしながら目標値の20,000人に繋げていきたいと考えております。
教育長	最終的にはいつまでであれば各委員のご意見は反映できますか。
教育政策課長	1月23日にはパブリックコメントに向けた計画案を取りまとめたいと考えております。

大矢委員

教育長メッセージですが、教育大綱を踏まえた摂津市の教育が目標とする具体的な姿として、摂津で育った子は、「誇り」と「責任」を持っている、ということですが、「ウェルビーイング」といった観点はあるのでしょうか。

教育長

教育長メッセージについては、教育大綱につながっていくものとして考えています。教育大綱は、義務教育段階に限らず、生涯学習も含めた本市の教育全体の方向性を示すものであり、市長メッセージはそれらを包含したものと捉えています。

一方で、教育長メッセージでは、義務教育を終えたこどもたちが、成人へと成長していく過程で、どのような意識を持って社会に関わっていくのかという点に着目しています。

課題意識の出発点として、日本財団の6か国調査の結果が非常に印象的でした。他国と比べて、日本の若者は、社会とのつながりや、自分を大人と捉える意識、責任ある社会の一員であるという意識が低い傾向にあります。これは日本人の気質や文化も関係していると思いますが、そうした結果を踏まえ、キャリア教育とも関連づけながら、「誇り」と「責任」という観点を指標として位置づけてもよいのではないかと考えました。

計画案については、ご指摘等がありましたら23日までにお願いいたします。また、パブリックコメント後にもご意見をいただける時間はあるかと思しますので、何かございましたらよろしくお願いいたします。

それでは、秘密会以外の審議につきましてはすべて終了いたしました。会議の始めにお諮りしましたとおり、ここで暫時休憩をとり、秘密会として再開いたします。関係者以外の方はこれで終了です。ご苦勞様でした。では、暫時休憩します。

《暫時休憩》

それでは秘密会として再開します。

まず、報告事項(4)の報告を受けます。「令和7年度12月までの問題行動具体的事案及び追跡報告」について、学校教育課から説明をお願いします。

【以下、秘密会のため削除】

これにて秘密会を解きます。

では、本日の案件は全て終了いたしました。

これをもちまして、本日の定例教育委員会議を終了いたします。
ご苦労様でした。